

伝統と文化を大切にし 活力と活気にあふれ 人と人が絆で結ばれた まちづくり

第1期(2019年~2023年)

宮校区コミュニティプラン

【地域振興計画】



宮校区コミュニティ協議会

所在地 〒891-1305

鹿児島市宮之浦町932-1

電話番号 080-9054-7168

目次

1	会長あいさつ	1
2	宮校区のすがた 校区の歩み（年表）・H30年4月現在の各公民館の会員数	2
3	校区の特色ある史跡・施設	5
4	校区コミュニティ協議会の目標と運営方針	12
5	校区コミュニティ協議会の組織体系	13
6	校区コミュニティ協議会及び構成団体の現在の活動	14
7	各部会の課題	17
8	校区コミュニティプラン	18
9	資料	21
	① アンケート結果	
	② プラン策定の経緯・プラン策定委員名簿	

コミュニティプランによせて

私たちの宮校区は、鹿児島市の北西部に位置し、中心を楢木川が流れる山間の自然豊かな校区です。校区内には、九州自動車道の吉田インターチェンジがあり、鹿児島市の交通の要衝として、重要な役割を果たしています。また、県立青少年研修センターや県総合教育センター、ゴルフ場などがあり、県内各地から人の訪れる地でもあります。

地域住民は、昔から宮校区を大切に、地域に誇りと強い愛着を持っており、宮小学校の行事や取組にも積極的に協力・参加しています。地域住民同士の交流も盛んで、町内会や校区公民館運営審議会などの地域コミュニティ組織が取り組む青少年健全育成活動を通して、住みよい地域づくりに協力して努めています。

しかし、近年、少子高齢化や核家族化、若者の都市部での就職などに伴う住民構成の変化、高度情報化やグローバル化によるライフスタイルや価値観の変化などにより、これまで培ってきた「宮のよさ」である「地域を愛し、協力してよりよい地域を作っていこう」とする意識が薄れてきているように感じられます。そんな中、数年後には大型商業施設が開業する予定であり、交通量や訪れる人が急激に増加することが予想され、交通事故の防止や防犯、児童生徒の健全育成などにさらに力を注ぐ必要があります。また、地域の防災や高齢者の見守り、子育てといった課題も、地域住民みんなで考え、地域が一体となって取り組んでいかなければなりません。

こうした中、町内会等の地域コミュニティ組織が連携し、共助の力を発揮できる活力ある豊かな地域社会づくりを推進するため地域コミュニティ協議会を設立いたしました。

宮校区は、まちづくりの目標（スローガン）

「伝統と文化を大切にし 活力と活気にあふれ

人と人が絆で結ばれた まちづくり」

を目ざしてコミュニティプランを作成いたしました。

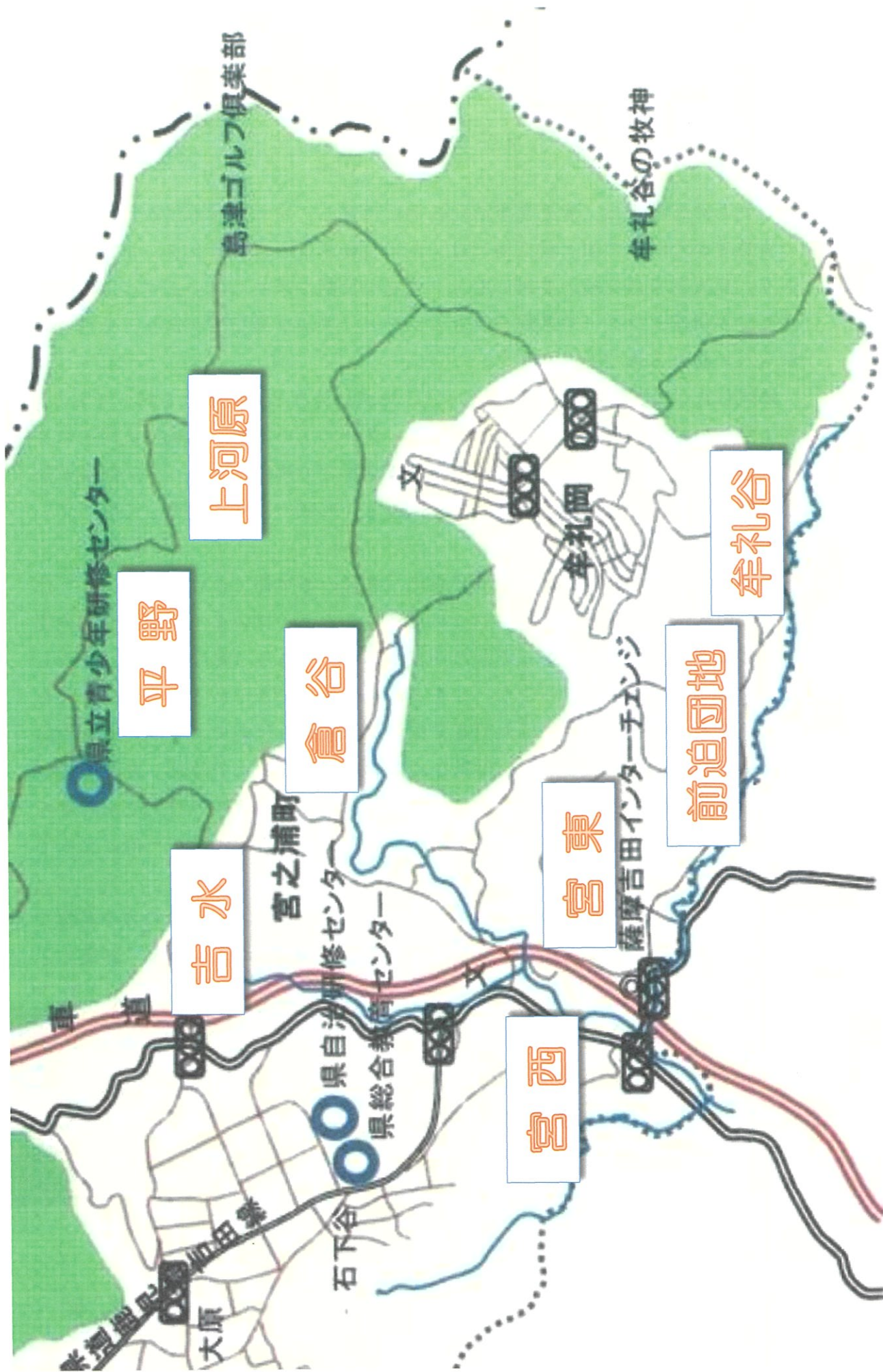


平成30年11月1日

宮校区コミュニティ協議会 会長

米留 健一

2 宮校区のすがた



2-1 校区の歩み

明治	12年	宮小学校 創立	昭和	52年	高速道路吉田鹿児島間完成
	31年	尋常科認可		53年	島津ゴルフ開場
大正	11年	北薩電気営業開始		54年	宮小100周年
	15年	役場庁舎新築		56年	蒲生吉田分校募集停止
昭和	1年	村内バス運行		58年	吉田南幼稚園創立
	2年	高等科設置			宮小体育館竣工
		吉田郵便局業務開始		59年	吉田町運動公園造成完了
	10年	吉田青年学校発足		63年	吉田町立牟礼岡小学校創立
	11年	役場に電話開通	平成	2年	むれがおか保育園開園
	16年	宮国民学校と改称			第1回よしだふるさと祭り
	22年	宮小学校と改称		4年	宮小新校舎完成(現)
		吉田南中学校創立		9年	吉田南中50周年
	23年	蒲生高校吉田教場認可		11年	宮小120周年
	26年	宮小3教室新築		12年	県青少年研修センター30周年
	27年	宮小校門道路完成		14年	輝楽里よしだ館落成
		吉田南中学校本校舎完成			桜を植樹し桜通り完成
		宮教場より移転		16年	鹿児島市と合併
	31年	蒲生高校吉田分校と改称		17年	合併記念おはら祭に女性部参加
	32年	南日本ドッグセンター開設 (現 新日本科学)			宮校区社会福祉協議会設立
	34年	学校給食(3日制)開始		18年	宮校区成人・女性学級開講
	39年	学校給食(5日制)開始			宮校区子育てサロン開始
		鉄筋3階校舎完成 (屋内体育館併設)		19年	倉谷グラウンドゴルフ場完成
		宮之浦地区簡易水道開始		21年	宮小130周年
	44年	県総合教育センター完成			県小学生タグラグビー優勝
	45年	県青少年研修センター		22年	小学生タグラグビー
	48年	高速道路吉田加治木間完成			九州大会ベスト8
	49年	宮小プール竣工			プール改修工事完成
	50年	宮之浦保育所開所		23年	児童クラブ開設
				29年	宮校区コミュニティ協議会設立
				30年	宮校区コミュニティ協議会 第1期コミュニティプラン策定

2-2 校区のすがた

吉田インターの周りに広がる宮校区は、鹿児島市街地にも近く、高速を使えばとても便利なところにあり、また、田んぼや畑も多く自然豊かな所である。

宮小学校は、年々児童数が減少してきたが、平成27年から増加傾向にある。これは宮小が特認校になったことや吉水に市営住宅が完成したことが大きい。宮校区では、校区活性化を願い市営住宅誘致の運動をずっと行い、やっと平成28年に完成した。町内会をはじめとして校区コミュニティ協議会では、宮小を中心にして地域の活動を行っている。

いみじくも、平成30年7月に宮小学校体育館で、小学校の学校規模適正化・適正配置についての説明会が行われた。何を基にして適正化というのか。校区としては、宮小がなくなれば地域が疲弊するという事で宮小を残すように活動を続けていきたい。

(1) 宮小学校児童数の推移

(単位：人)

年度	平1	平10	平20	平25	平26	平27	平28	平29	平30
児童数	154	106	53	53	50	54	54	68	73

(2) 各公民館戸数と児童数〈平成30年4月現在〉

(単位：戸・人)

公民館名	戸数	児童数
牟礼谷公民館	24	0
前迫団地	16	1
宮東公民館	41	5
宮西公民館	91	17
倉谷公民館	43	2
吉水公民館	120	19
平野公民館	10	3
上河原公民館	8	0
合計	353	47

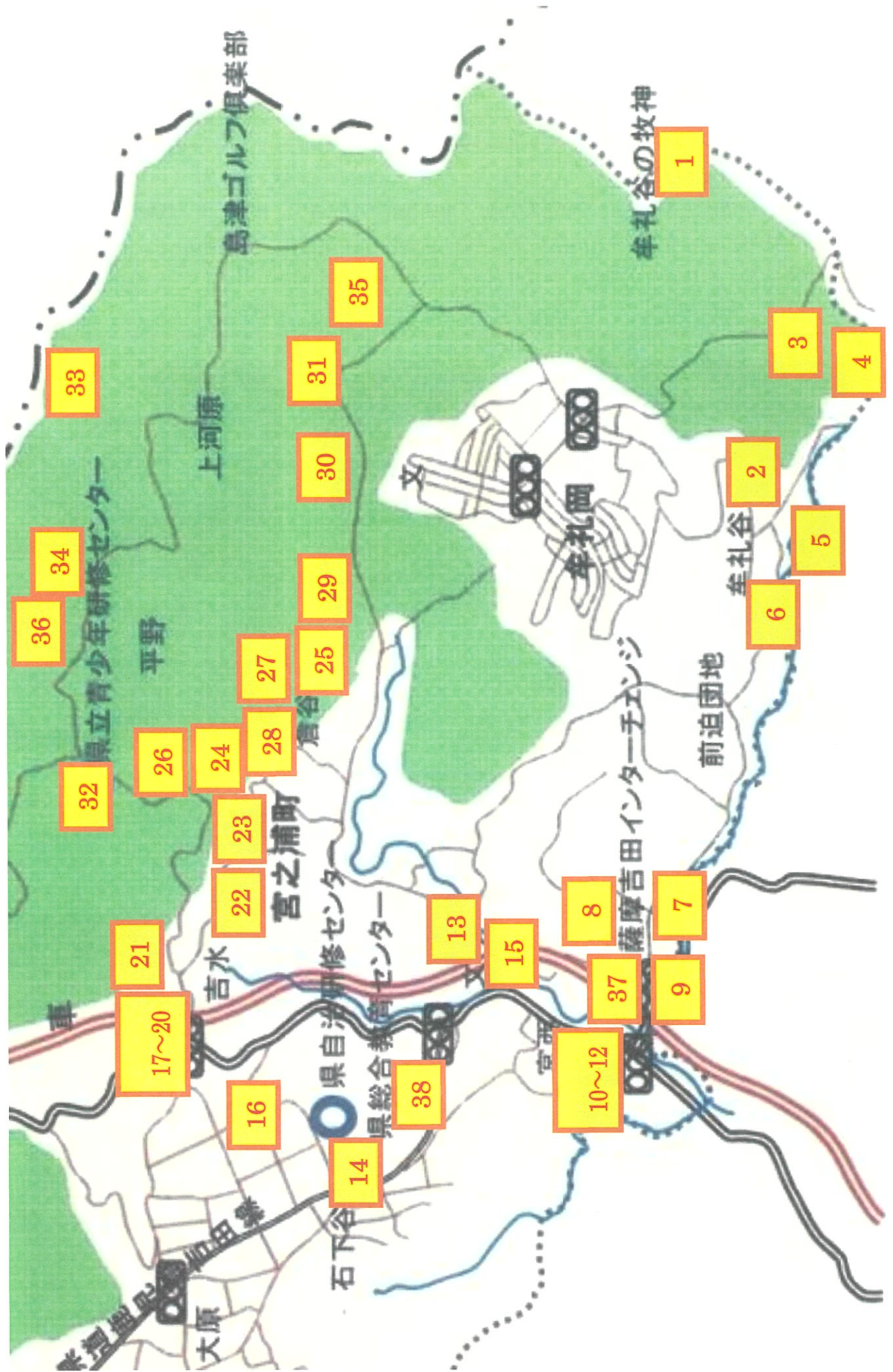
※新地域 (23戸 ・ 26人)



宮小学校校章



3 宮校区の史跡・施設



3 校区の史跡・施設

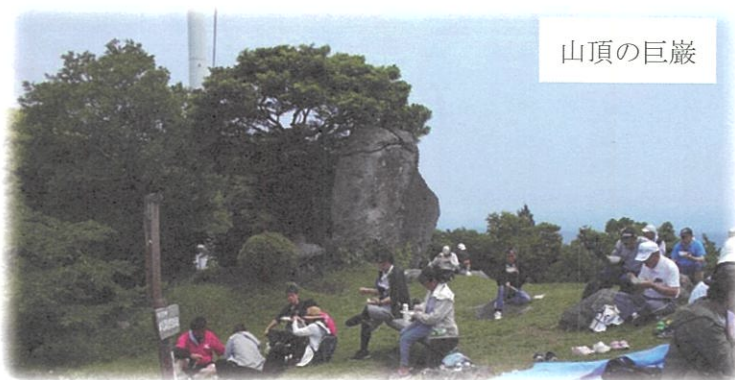
1 牟礼谷の牧神様

牟礼岡の山頂にある「巨巖」「牟礼大明神」「馬頭観音」の三者を一緒にして「牧神様」（まっがんさあ）と呼んでいる。同神社の祭り神は「猿田彦大神」（交通安全，厄徐開運）と「保食神」（五穀豊穡を願い衣食住の守護神）。毎年4月15日に牟礼谷公民館が祭りをやっている。

（写真左）牟礼大明神・（写真中）三十三夜待石祠・（写真右）馬頭観音



山頂の巨巖



2 東目筋

関屋谷（昔、関所があった）より
白銀坂に続く旧街道



3 牟礼谷の隠れ念仏墓



4 東目筋岩木橋

関屋谷の奥にあり吉野界にある橋



5 馬頭観音と火の神 (牟礼谷前田力宅内)

馬頭観音は石祠天明2年、前田文左エ門とあり、
火の神は自然石



6 牟礼谷公民館



7 宮東公民館



8 鳶ノ巣城跡 (馬場園の丘) に登る道



9 桜通り



10 宮之浦八幡神社



11 宮之浦神社石塔(1)
鳥居に向かって左側



11 宮之浦神社石塔(2)
鳥居に向かって右側



12 宮之浦三重石塔

1800年頃盛んだった康申講の供養塔であると推定される。「ガラッパどんの墓」とも言われている。



13 宮西公民館



15 宮小学校



14 県総合教育センター



16 宮之浦保育所



17 鬼子母神社 (鎮守神社・子持神社)

吉水公民館が管理を行っている。



18 阿弥陀堂と田之神

木造りの社の中に、田の神石像と彫
の浅い地藏菩薩像が祀られている。



19 鬼子母神社馬頭観音

馬頭観音は馬上刀交差像で、
天保6年奉像立



20 鬼子母神社石燈籠

明治33年建立の鳥居、石
祠あり



21 吉水公民館



22-1 吉水水源地 (いけんこ)

水質の優れた水源地で、野菜を洗ったりスイカを冷やし
たりと地域の生活に欠かせない水源地である。



23 吉水水源地水道
記念碑(昭和34年10月)



22-2 宿待二十三夜碑・
供養石殿・首のとれた仏像



24 馬頭観音石祠

石祠の中に像あり、宝暦9年



25 山神石祠 (おねっの神)

百日咳の神と言われお参りする時は、火吹き竹を奉納した。両側に寄進燈あり。



26 井川元

(通称いがわんもとん川)



27 井戸 (トントンの川)



28 倉谷公民館



29 新日本科学

昭和32年南日本ドッグセンター。49年に現在の社名に変更。55年に本社を吉田に移転。



30 倉谷水源地 (井手山)



31 赤滝

三方を山に囲まれ椎・檜・松・杉の大木がそびえる谷にある。高さ20m



3 2 県立青少年研修センター



3 3 赤崩山



3 4 平野水源地



3 5 知識家の墓



3 6 平野水道記念碑



3 7 薩摩吉田インター



3 8 宮校区コミュニティセンター
宮校区コミュニティ協議会事務所
宮児童クラブ



4 校区コミュニティ協議会の目標と運営方針

1 名称

宮校区コミュニティ協議会

2 目的

協議会は、宮小学校区（以下「校区」という）における身近な課題の解決や、地域資源を生かした活動など地域主体のまちづくりに取り組み、連帯感と活力に満ちあふれた地域社会づくりに資することを目的とする。

3 構成団体

協議会は、校区内の公民館のほか、校区内に居住する個人及び法人その他の団体で、協議会設立に賛同するもの（以下「構成団体」という）で組織する。

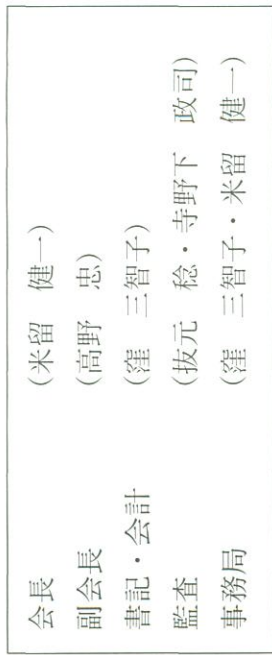
4 まちづくりの目標（スローガン）

伝統と文化を大切にし 活力と活気にあふれ 人と人が絆で結ばれた まちづくり

5 運営方針

- (1) 校区住民が地域の特性を生かし、親和と協力の連帯意識をもって、校区の発展と生活環境の充実を図り、校区民総参加による、住民が主体となった潤いと活力ある住みよいまちづくりを推進する。
- (2) 子供たちをはじめ、住民全員が夢や希望を持ち、共にあいさつを交わし助け合いながら、明るく楽しく生活し続けることができる個性豊かなまちづくりを進める。
- (3) 校区住民の声（思いや願い、よさや課題）を大切にされた地域コミュニティプランをもとに、自助・共助による実現を目指すとともに、関係機関との連携による活動（公助）の充実を図る。
- (4) 校区住民の総意として創る地域コミュニティプランを基本に、役割を分担し、専門部会を主体とした積極的な活動の充実に努める。
- (5) 各構成団体との連携の強化に努め、その協力の下、共働して効率的な事業推進を図る。
- (6) 広報活動の充実を図り、まちづくりの情報を校区住民が共有するように努めることで、諸事業・活動への住民の参画意識を高める。

5 校区コミュニティ協議会の組織体系



	まちづくり部会	安心安全部会	社会体育部会	青少年育成部会
活動方針	地域のよさや課題、住民の思いや願いを生かし、生涯学習に取り組む活力あるまちづくり	防災意識の向上や犯罪の未然防止など、共に助け合う安心安全なまちづくり	地域住民の健康増進のため、運動の習慣化や運動する機会の提供を図ることで、笑顔と元気のあふれるまちづくり	青少年の健全育成を通して、共に学び共に生きる豊かな心を育むまちづくり
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> * 各部会の連絡調整 * 諸問題への対応 * 校区活性化事業の計画・推進 * 文化的行事への参加協力 * 成人・女性・老人部活性化活動 * 広報・渉外 * 宮小・吉田支所等関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> * 諸問題への対応 * 防火・防災活動 * 防災安全に関する研修会計画実施 * 防犯活動 * 交通安全活動 * 危険箇所点検 * 吉田交番との連携 	<ul style="list-style-type: none"> * 諸問題への対応 * 体育的行事の計画・推進 * 吉田地域の体育行事への参加促進 * 健康増進の啓発 * 宮小体育部との連携・協力 	<ul style="list-style-type: none"> * 諸問題への対応 * 各社会教育学級への支援 * ふれあい・体験活動の計画・推進 * あいさつ・声かけ運動の推進 * 夜間補導見まわり活動の計画実施 * 児童クラブ・あいご会との連携 * 宮小・吉田南中・交番との連携
主な構成団体	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館長 ・商工会青年部 ・成人学級 ・女性学級 ・宮校区社会福祉協議会 ・老人クラブ ・太陽の郷 	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館 ・アドバイザー ・宮小PTA ・青パト ・安心安全ネットワーク会議 ・スクールガード ・吉田交番 ・鹿児島市消防団宮分団 ・新日本科学 	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館長 ・宮小PTA ・吉田南中PTA ・体育指導員 ・校区体育部 ・学校施設開放運営協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館長 ・児童委員 ・宮小PTA ・学校後援会 ・吉田南中PTA ・吉田交番 ・子育てサロン ・あいご会 ・児童クラブ ・民生委員
	部長 (増山 常雄) 副部長 (川西 浩三)	部長 (大重 卓造) 副部長 (谷山 隆徳)	部長 (窪園 正俊) 副部長 (池田 勝博)	部長 (米森 清信) 副部長 (北園 順子)

6 校区コミュニティ協議会及び構成団体の現在の活動

宮校区では、公民館加入者の減少、高齢者の増加、子供の減少、役員になり手がいない、隣近所との関係が希薄になってきている事などの問題を抱えつつも宮小学校を核にして、「将来子供たちが帰って来たいまち」になるように町内会（公民館）をはじめ各団体が活動を行っている。

4月

牧神様のお祭り（4月15日）牟礼谷公民館



校区子育てサロン

毎月第2金曜日 宮コミュニティセンターにて開催（年12回）



5月

宮校区社会福祉協議会総会
アドバイザー会議（年2回）宮社協

成人学級・女性学級（各年10回開催）



成人・女性学級合同の
介護講習会

牧神様遠行（あいご会・成人学級・女性学級）



頂上で食事の様子

桜通りと宮校区コミュニティセンター草払い（年3回）



宮コミセンの草払い

6月

安心安全ネットワーク会議(年3回)

宮小PTA リサイクル (年3回)

7月



あいご会研修会 (宮小体育館)

昔の遊びについて

鬼子母神社六月灯

(吉水公民館)

燈籠がすてき



8月

日曜日クリーン作戦

一斉清掃作業

9月

グラウンドゴルフ大会 (宮東公民館)

十五夜 (吉水公民館)



お供えの前でパチリ

宮校区敬老会 (宮校区社会福祉協議会)

宮小1・2年生の合唱です



10月

宮小学校合同運動会



吉田地域運動会



11月

宮ごもり (吉水公民館)

校区グラウンドゴルフ大会



12月 門松作り

鬼火焚き準備 (あいご会・社協)



収穫祭



1月

鬼火焚き (1月7日 あいご会・宮社協)



2月

二月祭り (宮西公民館)

校区研修旅行



3月

校区コミュニティ協議会総会・役員会 (年6回)

二月祭り (棒踊り) (吉水公民館)



高齢者サロン (吉水・宮東・倉谷・牟礼谷公民館)



グラウンドゴルフ同好会 (週2回 倉谷)



その他

アドバイザー活動

高齢者見守り活動 (各公民館)

7 各部会の課題

事務局

- ☆ 校区コミュニティ協議会の事務局が、校区の方々や各公民館長さん方がなんでも話や相談に気安く来てもらえるまちづくりの拠点になるようにする。
- ☆ 広報活動（コミュニティ便り「宮の風」）を充実させる。
- ☆ 予算の効率的な活用に努め、各団体の活動の活性化に生かす。

まちづくり部会

- ☆ 車を運転できれば便利なところだが、運転できなくなるとバスの便が少なく不便である。
- ☆ 少子高齢化がますます進んでいる。
- ☆ 田舎であるけれど、隣近所の人間関係が希薄になってきている。
- ☆ ゴミステーションが汚いところがある。
- ☆ 行事の参加者が少ない。
- ☆ 役員のなり手がいない。

安心安全部会

- ☆ 吉田インターがあり、市街地にも近いということで犯罪が増加傾向にあります。また、通勤の車のラッシュで通行量が多く交通事故も増える状況にある。
- ☆ 一人暮らしの高齢者がますます増えそうである。
- ☆ 空き家・空き地がだんだん増えていく傾向にある。

社会体育部会

- ☆ 少子化の影響で、子供の確保が難しく、公民館対抗の種目、地域運動会の種目などの人選がますます大変になる。
- ☆ 行事の参加者が少ない。
- ☆ 役員のなり手がいない。

青少年育成部会

- ☆ 親の関心が低いような気がする。一生懸命する人がいる反面関心の低い親も多い。
- ☆ 地域の方とPTAがもっと連携をするためには、どうしたらよいか。

8 校区コミュニティプラン (2019～2023)

【事務局】

基本方針	事業名	事業内容	事業効果	事業スケジュール					新規/ 継続	備考
				2019	2020	2021	2022	2023		
1	コミュニティ協議会設立及び事務所開設の周知	定期総会・役員会等でコミュ協の果たす役割について知らせる	構成団体の連携を図ると共に町内会の相談に対応できる	○					新規	
2	役員会の開催	コミュニティセンターで、年6回事務局、部会長及び委員出席の役員会を開催する	事務局からの連絡、部会活動の現状把握の機会とし、部会活動の活性化に役立てる	○	○	○	○	○	継続	
3	校区民総参加による住民主体の強いと活力ある住みよいまちづくり	コミュニティ協議会便りの発行 協議会事務所の校区コミュニティの拠点化	校区内の事業を知る機会とすると共に、活動への参加意欲の高揚に繋げる	○	○	○	○	○	新規	
4	アンケートの実施	校区の住民の考えを協議会の活動に生かすため向年かごとにアンケートを実施する	校区民の声、意見・要望等を聞きコミュ協の活動に生かすことができる	○	○	○	○	○	新規	
5	まち歩きの実施	数人で校区内を安全、環境美化、文化伝承などいろいろな視点で見て回る	校区全員参加のまちづくりへのプランに生かしていく				○		新規	
6	自治公民館との連携	町内会への配布物の配布や、回収物を事務所に届けるシステム	町内会長さんと1対1で話す機会となり町内会の状況を知る機会になる	○	○	○	○	○	継続	

【まちづくり部会】

番号	基本方針	事業名	事業内容	事業効果	事業スケジュール					新規/ 継続	備考
					2019	2020	2021	2022	2023		
1	地域のよさや課題住民の思いや願いを生かし、生涯学習に取り組む活力あるまちづくり	宮校区文化祭	校区の敬老会の時、宮小体育館にて展示及び舞台発表を行う	生涯学習を通して実践した成果を発表し、校区文化の向上とふるさとづくりにより寄与する	○	○	○	○	○	継続	
2		宮校区研修視察	年1回、校区の役員、成人・女性学級の会員が研修旅行を実施する	まちづくりについての勉強になるとともに、校区の親睦を深めることにつながる	○	○	○	○	○	継続	
3		地域公民館との連携	社会学級、女性学級、成人学級の開設	身近な生涯学習の機会として社会学級を開設し、学んだ成果を地域づくりに役立てる	○	○	○	○	○	継続	
4		自治公民館活動の支援	自治公民館が行う行事への協力や参加の呼びかけなどを支援を行う	校区を挙げて支援することで町内会活動の活性化につながる	○	○	○	○	○	継続	
5		高齢者の見守り活動	各集落それぞれに、アドバイザーが80歳以上の人暮らしの高齢者の見守りを行う。	高齢者の孤立を防ぐ	○	○	○	○	○	継続	
6		アドバイザー会議	高齢者見守りを行うアドバイザーの方々の研修と意見交換を行う	アドバイザーの不安や疑問の解消につながる	○	○	○	○	○	継続	
7		高齢者ふれあいサロン	各集落毎に、サロンを開催し高齢者の親睦を図る	高齢者の孤立を防ぎ、会員同士の親睦を深める	○	○	○	○	○	継続	

番号	基本方針	事業名	事業内容	事業効果	事業スケジュール				新規/ 継続	備考	
					2019	2020	2021	2022			2023
8	地域のよさや課題住民の思いや願いを生かし、生涯学習に取り組み活力あるまちづくり	子育てサロン	毎月第2金曜日宮コミュニティセンターで乳幼児とその保護者を対象にサロンを開設する	保護者の仲間作りと情報提供と楽しい場を提供することができる	○	○	○	○	○	継続	
9		宮校区敬老会	宮小学校体育館で、70歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催する	子供から高齢者までふれあいをを行い親睦を固り、高齢者に感謝の気持ちを伝える	○	○	○	○	○	継続	
10		グラウンドゴルフ同好会	倉谷グラウンドゴルフ場で毎週2回グラウンドゴルフを行う	高齢者の健康増進が図られるとともに、仲間作りができる	○	○	○	○	○	継続	
11		牧神様のお祭り	毎年4月15日に牧神様のお祭りを牟礼谷公民館が開催する	伝統の行事を継承していくと共に、集落の親睦を図ることができる	○	○	○	○	○	継続	
12		棒踊り	毎年3月に鬼子母神社に、棒踊りを奉納する	○	○	○	○	○	○	継続	
13		六月灯	毎年7月に鬼子母神社で六月灯を開催する	○	○	○	○	○	○	継続	
14		十五夜	鬼子母神社で、伝統行事である十五夜を開催する	○	○	○	○	○	○	継続	

【安心・安全部会】

番号	基本方針	事業名	事業内容	事業効果	事業スケジュール				新規/ 継続	備考	
					2019	2020	2021	2022			2023
1	防災意識の向上や犯罪の未然防止など、共に助け合う安心安全なまちづくり	関係団体・機関との情報交換会	年3回、安心安全ネットワーク会議を開催するとともに校区内の危険箇所を調査する	関係団体の情報交換により、地域の防火防犯防災に関する課題の共有及び具体的な取り組みが明確になる	○	○	○	○	○	継続	
2		防犯パトロール	青パトによる校区内のパトロールを行う	校区内の犯罪や声かけの抑止力になるとともに校区民とのコミュニケーションになる	○	○	○	○	○	継続	
3		登下校の見守り	小学校の登下校時間関係団体と一緒に通学路での見守りをする	校区で子供を守る体制作りと、子供たちとのコミュニケーションにもなり子供たちとの人間関係を知る機会になる	○	○	○	○	○	継続	
4		危険箇所マップの作成	アンケートやまち歩きを生かして校区内の地図を作成する	安全意識の高揚とともに、かねて見過ごしていた地域を意識して見るようになる	○	○	○	○	○	継続	
5		危険箇所	上記のマップや校区民の声を基に、点検活動を行う	○	○	○	○	○	○	継続	
6		暗がりチェックの実施	夜間の行事や会合等の機会にチェックする	○	○	○	○	○	○	継続	

【社会体育部会】

番号	基本方針	事業名	事業内容	事業効果	事業スケジュール					新規 / 継続	備考
					2019	2020	2021	2022	2023		
1	地域住民の健康増進のため、運動の習慣化や運動する機会の提供を図ることで、笑顔と元気のあふれるまちづくり	吉田地域ソフトバレーボール大会	吉田地域のソフトバレーボール大会に参加する	事業効果 他校区との交流を深め、吉田地域5校区が競うことで、校区の結束力を高めると共に、地域の一員としての自覚を高める 小学校との連携を深めるとともに、運動会を盛り上げる機運を高める 他の公民館と交流を深めるとともに、公民館の結束力を高める機会とする	○	○	○	○	○	継続	
2		吉田地域ソフトボール大会	吉田地域のソフトボール大会に参加する		○	○	○	○	○	継続	
3		吉田地域グラウンドゴルフ大会	吉田地域のグラウンドゴルフ大会に参加する		○	○	○	○	○	継続	
4		吉田地域運動会	吉田地域運動会に参加する		○	○	○	○	○	継続	
5		校区合同運動会	宮校区コミュニティ協議会と宮小学校の合同の運動会を開催する		○	○	○	○	○	継続	
6		緑門作り	校区合同運動会の準備の時、学校と共同で製作する		○	○	○	○	○	継続	
7		校区グラウンドゴルフ大会	小学生から高齢者までチームに分かれてグラウンドゴルフ大会を開催する		○	○	○	○	○	○	継続

【青少年育成部会】

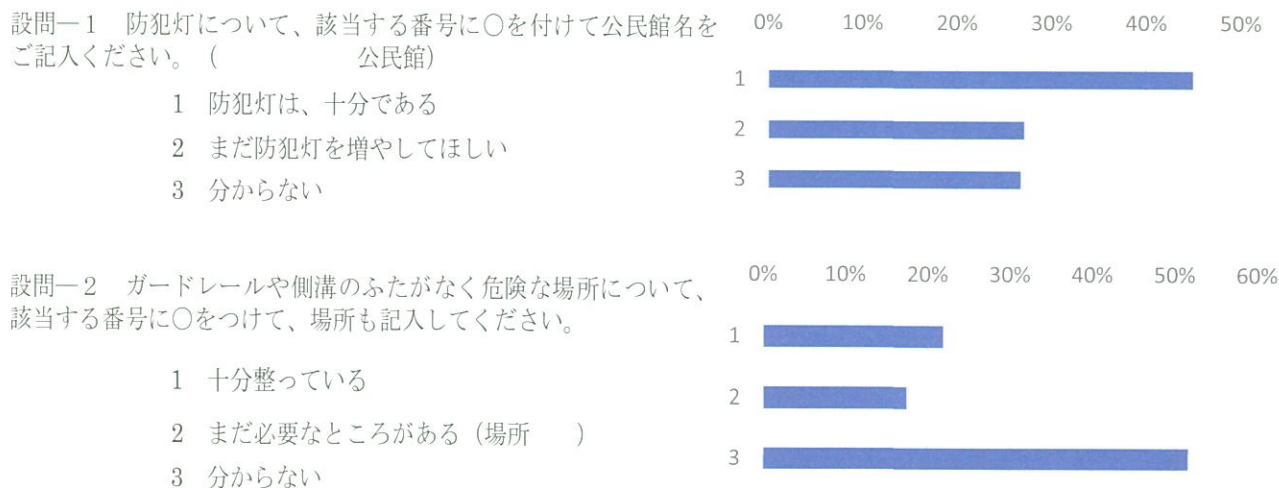
番号	基本方針	事業名	事業内容	事業効果	事業スケジュール					新規 / 継続	備考
					2019	2020	2021	2022	2023		
1	青少年の健全育成を通して、共に学び共に生きる豊かな心を育むまちづくり	牧神様遠行	あいご会主催で牧神様に登山をし、女性学級・PTA(母親)の協力をいただきおにぎりを作る	あいご会が、子供と親だけの会ではなく地域のみんなもあいご会の会員であるということが浸透してゆく	○	○	○	○	○	継続	
2		宮小のコメ作りへの支援	宮小の子供たちが田植え・稲刈りを体験する 学校ボランティアとして協力する	子供たちに田植えの体験を通して、コメ作りを理解してもらう	○	○	○	○	○	継続	
3		収穫祭	宮小で、餅つきや焼き芋作りをする 学校ボランティアとして協力する	子供たちに、杵と臼を使った餅つきを体験させ、地域の方々の親睦を深める	○	○	○	○	○	継続	
4		鬼火焚き	あいご会・校区社協の共催で鬼火焚きを開催する	伝統行事の鬼火焚きを継承するとともに、子供から高齢者まで親睦を図る	○	○	○	○	○	継続	
5		あいご会研修会	年1回あいご会の研修会を開催する	子供を持つ親だけでなく「あいご会」の大きな趣旨である市民総ぐるみによる取組が前進し、青少年の健やかな育成が図られる	○	○	○	○	○	継続	
6		あいさつ運動	コミュニティ協議会などで啓発を行う	子供たちと校区民のコミュニケーションの機会となる	○	○	○	○	○	継続	

9 資料 ① アンケート結果

1. 安心安全についての質問です。



2. 校区内の危険箇所についての質問です。

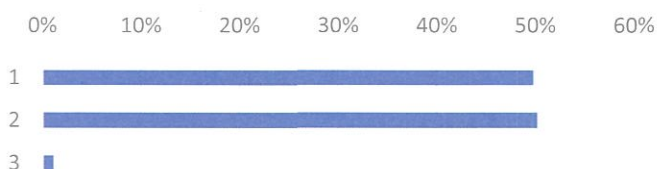


9 資料 ① アンケート結果

3. 宮校区で行っている行事についての質問です。

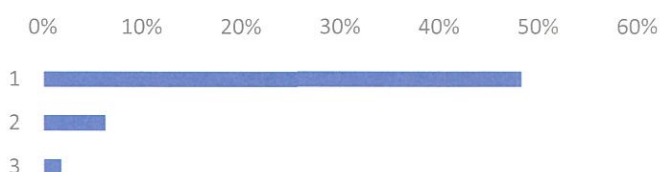
桜通り・コミュニティセンター草払い (年3回)

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



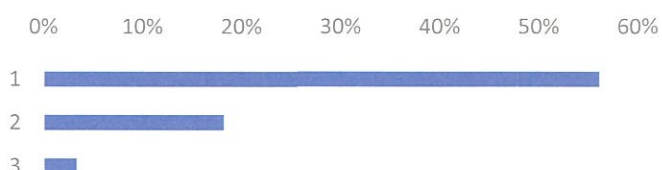
子育てサロン (年12回)

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



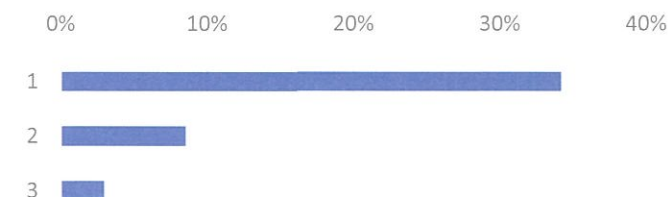
ふれあいサロン

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



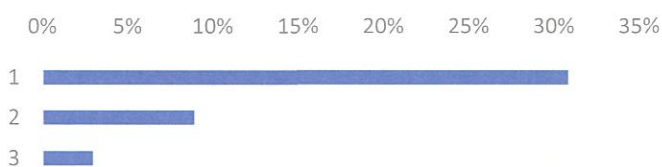
成人学級

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



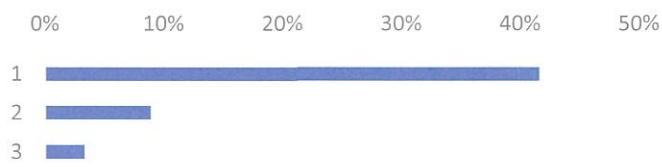
女性学級

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



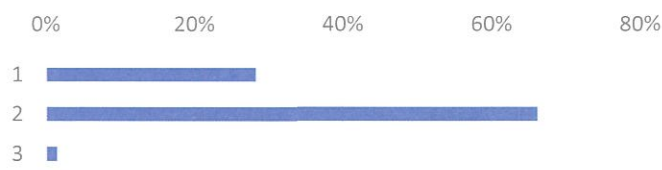
見守り活動

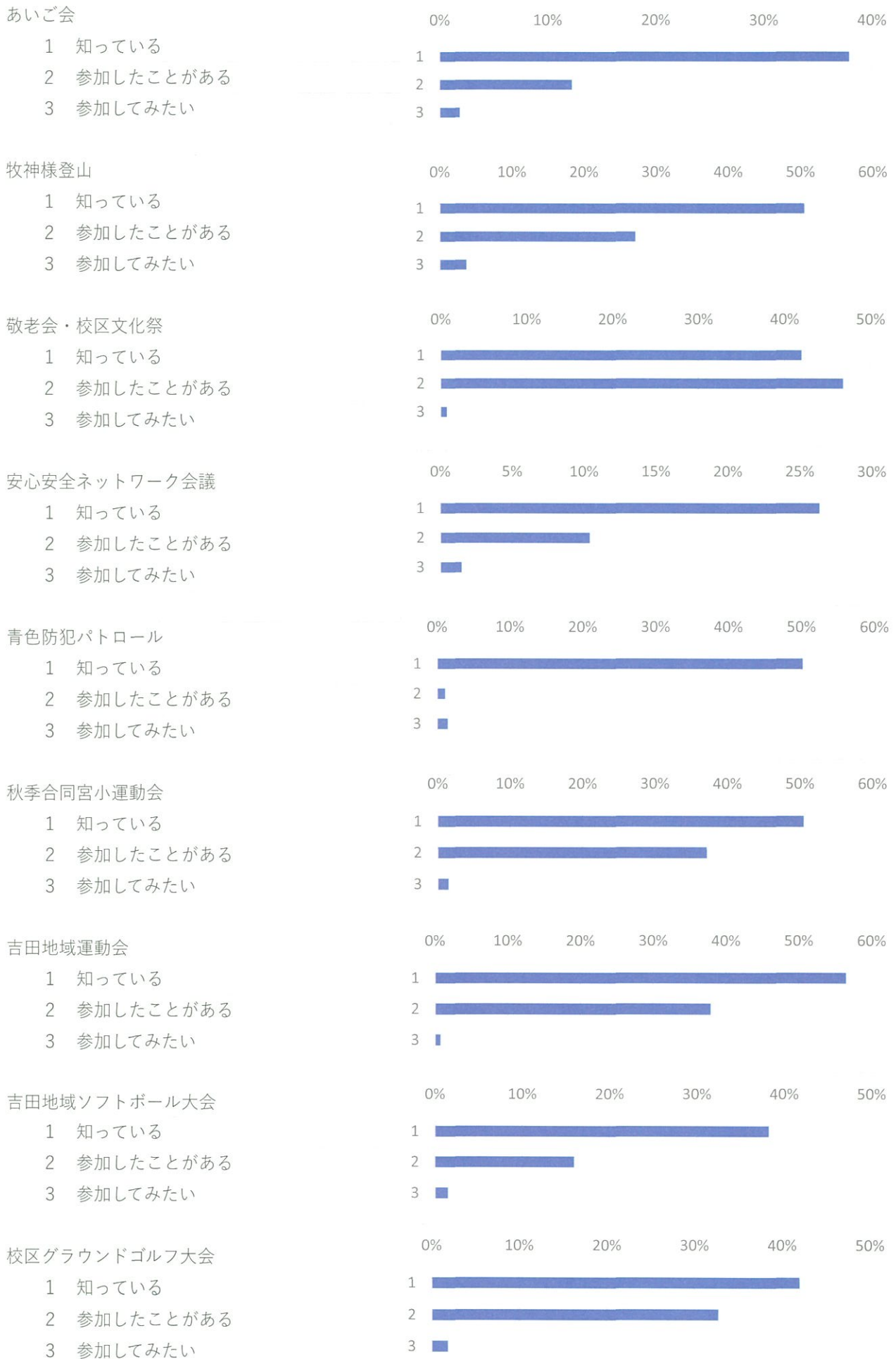
- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



夏・冬道路の清掃作業

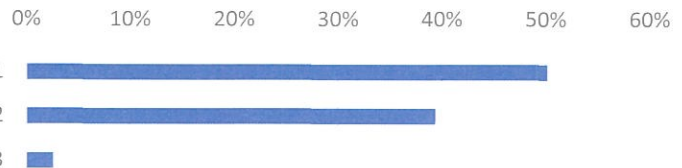
- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい





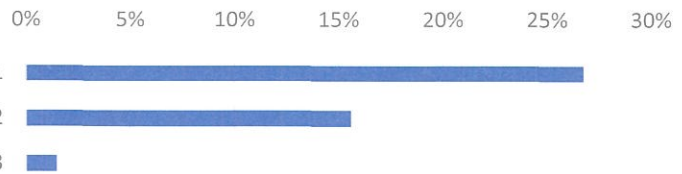
鬼火焚き

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



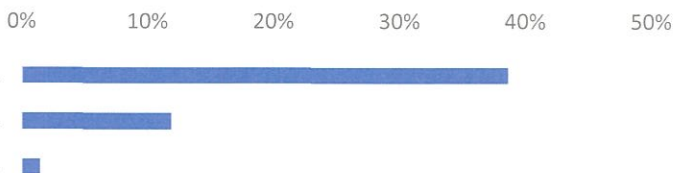
校区研修視察

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



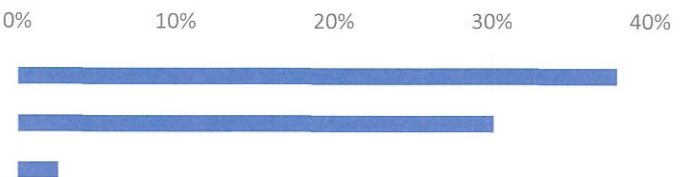
学校ボランティア（田植え・稲刈り・餅つき等）

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



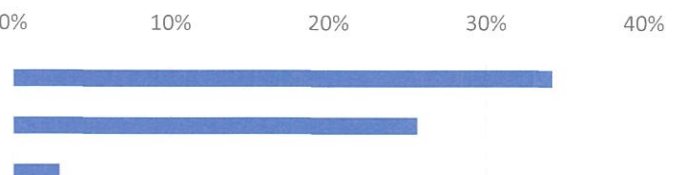
六月灯（吉水公民館）

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



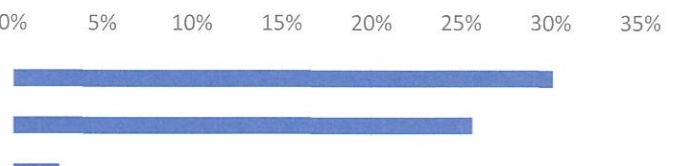
十五夜（吉水公民館）

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



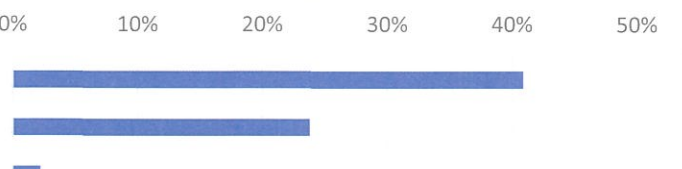
二月祭（宮西公民館）

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



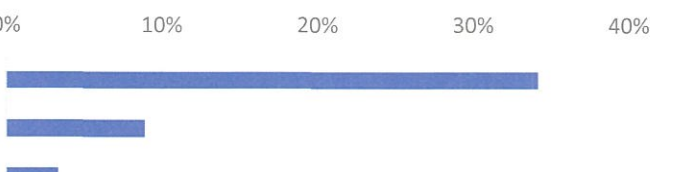
二月祭棒踊り（吉水公民館）

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい



牧神様のお祭り（4月15日）

- 1 知っている
- 2 参加したことがある
- 3 参加してみたい

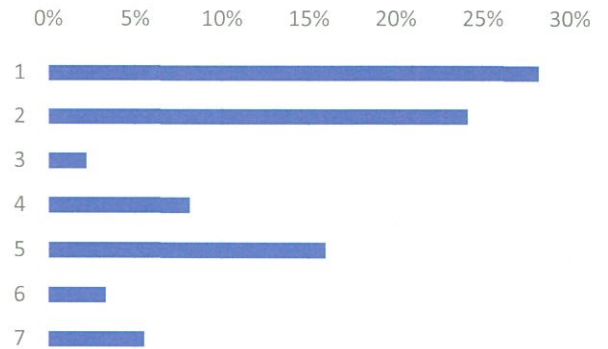


9 資料 ① アンケート結果

4. 校区や各公民館で行われている行事についての質問です。

設問一1 行事に参加しない理由は何ですか（複数回答可）

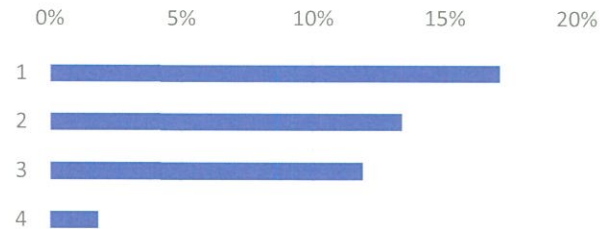
- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 仕事などで忙しい | 5 家事・子育て・介護で時間が取れない |
| 2 時間が合わない | 6 参加方法がわからない |
| 3 行事があることを知らない | 7 一緒に参加する人がいない |
| 4 興味がない | |



設問一2 どのようにしたら少しでも多くの方々に参して頂けると思われますか（自由記述）

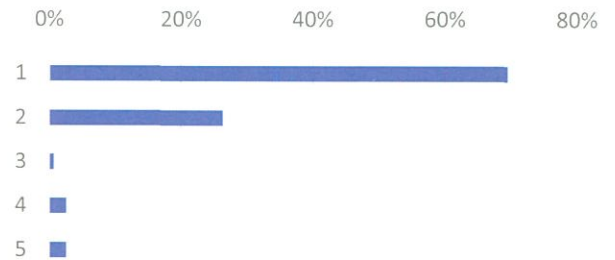
設問一3 何か新しい行事・事業・体育行事等などで参加してみたいものがありますか。

- 1 宮校区を廻るウォーキング大会
- 2 桜通りの花見
- 3 温泉等での親睦会
- 4 防災・炊き出し訓練



設問一4 校区や公民館の広報紙や回覧を見ていますか。

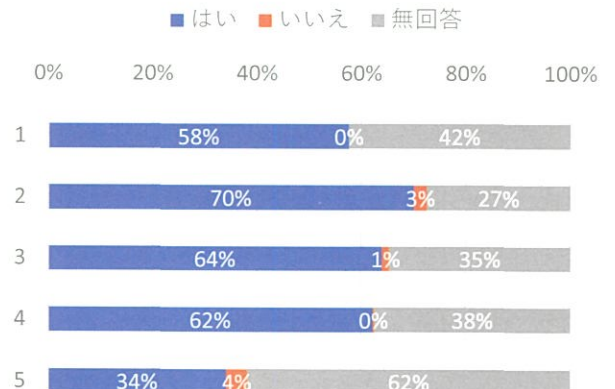
- 1 必ず見るようにしている
- 2 たまに見ている
- 3 気になっているが見ていない
- 4 ほとんど見ていない
- 5 興味がない



設問一5 宮に住んで現在、困っていること気になっていることがあったら挙げてください。（自由記述）

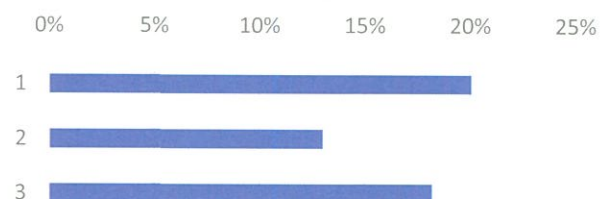
設問一6 宮校区の子供たちの状況をどう思いますか。

- | | |
|------------------|------------|
| 1 子供たち同志仲が良い | (はい いいえ) |
| 2 挨拶をよくする | (はい いいえ) |
| 3 元気がある | (はい いいえ) |
| 4 安全に気を付けて登校している | (はい いいえ) |
| 5 あいご会活動に参加している | (はい いいえ) |



設問一7 校区の皆様にもっと積極的に取り組んでほしいことはどんなことがありますか。

- 1 ゴミステーションの管理
- 2 子供の通学路の見守り
- 3 高齢者の見守り



9 資料 ① アンケート結果（自由記述）

☆ゴミ出しについて

- ・ゴミ出しのルールが守られていない
- ・ゴミを道路に捨てる人がいる
- ・ゴミ出しのルールが難しい

- ・ゴミ出しについて、「コミュニティだより」を活用して、なるべく分かりやすくお知らせして参ります

☆安心安全について

- ・宮西のファミリーマート裏の道路、路上駐車が多い
- ・吉水フレッシュ食品から大原三文字までの道路に大型の車が多く通る
- ・子供たちが事故にあわないか心配

- ・公民館で街灯を増設
- ・交番に要望を提出
- ・安心安全ネットワーク会議にも報告済

☆交通手段について

- ・南国バスの便が少なく不便
- ・コミュニティバスの予定表がわかりにくい

☆行事について

- ・近所となりの声かけが大切
- ・中高生の参加やPTAの参加を促すため無理のない行事や日程を考える
- ・事前の行事内容の周知徹底
- ・高齢者は交通手段がない

☆その他

- ・宮校区の位置がいまいちわからない
- ・人材が少ない
- ・役員のなり手がいない

☆参加してみたい行事は？

- ・防災訓練を絡めた行事はどうですか
- ・宮校区を廻るまち歩き
- ・月に1度の市場を開催したら

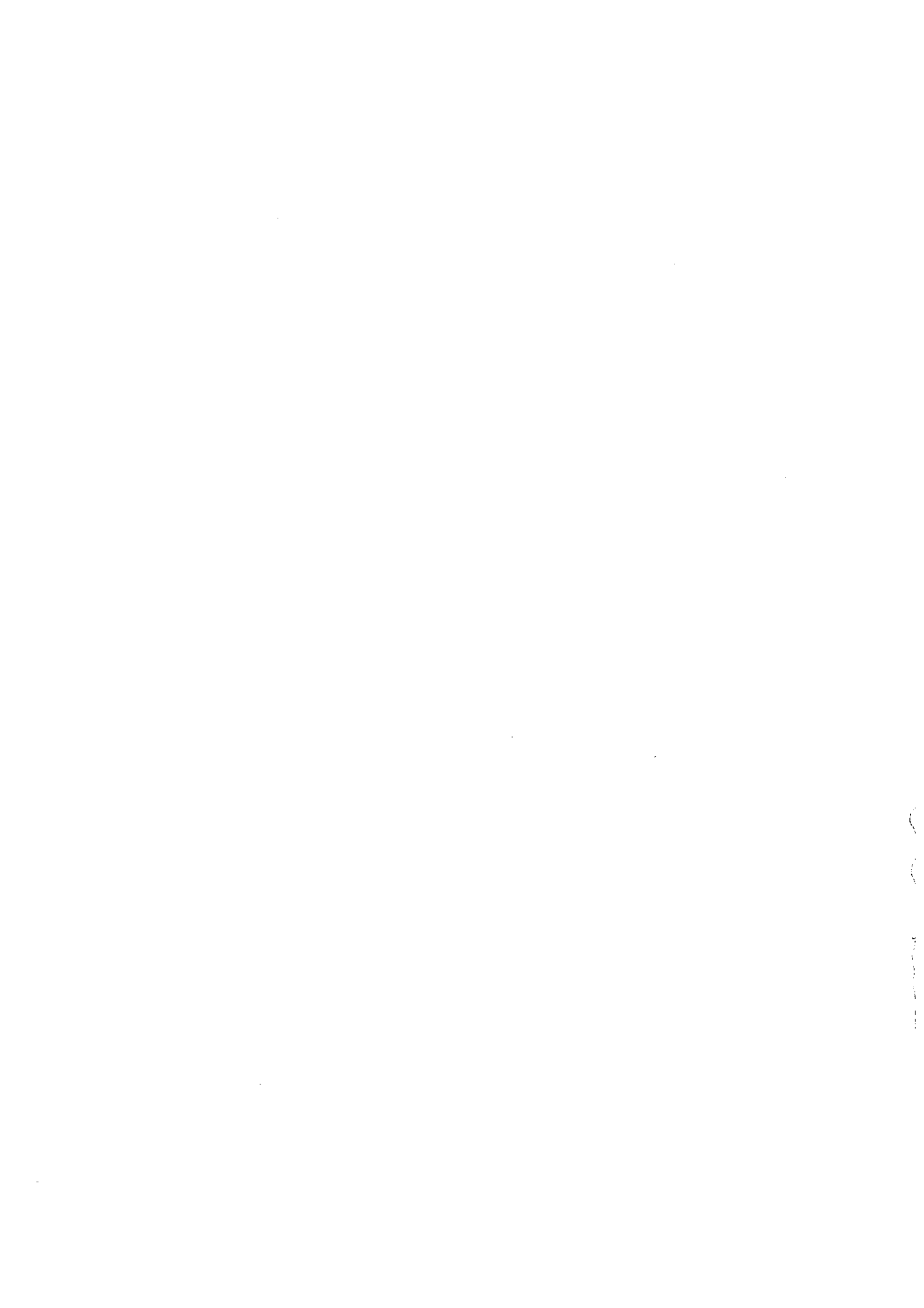
9 資料 ②

プラン策定の経緯

第1回プラン策定委員会	H29年12月1日	コミュニティプラン策定の手順について
第2回プラン策定委員会	H30年1月12日	アンケートの内容について討議・回収方法など
第3回プラン策定委員会	H30年4月13日	アンケート集計
第4回プラン策定委員会	H30年4月20日	アンケートの書き込みについて討議
第5回プラン策定委員会	H30年5月25日	宮校区町歩きとプランに掲載する写真撮影
第6回プラン策定委員会	H30年10月29日	プランに掲載する写真撮影とプランの読み合わせ
第7回プラン策定委員会	H30年11月21日	最終のコミュニティプラン読み合わせ

プラン策定委員会委員

委員長	米留 健一	コミュニティ協議会 会長
副委員長	高野 忠	コミュニティ協議会 副会長
委員	増山 常雄	まちづくり部部长
	大重 卓造	安心安全部部长
	窪園 正俊	社会体育部部长
	久保田 隆幸	前青少年育成部部长
	松下 正	老人会会長
	上原 孝夫	宮小学校教頭
	別府 カズエ	事務局職員
	窪 三智子	事務局職員





宮校区コミュニティ協議会
平成30年